

## ○ 低入札価格調査取扱要領

〔 平成28年2月15日 〕  
制 定

(趣旨)

**第1条** この要領は、公益財団法人神奈川県下水道公社が実施する低入札価格調査について必要な事項を定める。

(低入札価格調査の対象)

**第2条** 競争入札により、設計金額に消費税及び地方消費税を加えた額が250万円以上の工事若しくは製造の請負又は100万円以上の業務の委託の契約を締結しようとする場合に、最低入札価格が予定価格の50%に満たない場合を対象とする。

(調査基準価格の算定)

**第3条** 予定価格調書に設計金額を記載するものとする。

2 入札執行者は、予定価格調書に記載された予定価格に100分の50を乗じて調査基準価格を算定する。

(入札の執行)

**第4条** 入札の結果、調査基準価格を下回る入札が行われた場合には、入札執行者は、入札者全員に対して「保留」を宣言し、低入札価格調査を実施する旨を告げて、入札を終了する。

(調査の実施)

**第5条** 前条より保留とされた入札案件を所掌する所属長及び設計者（以下「低入札価格調査実施者」という。）は、低入札価格調査を実施する。

2 低入札価格調査実施者は、最低の価格で入札した者（以下「当該入札者」という。）に、当該価格で入札した理由、積算内訳書及び配置予定技術者等名簿その他必要と認める書類を添付した低入札価格報告書を提出させ、その内容を確認し、事情を聴取する。

3 低入札価格調査実施者は、前項の結果を入札執行権者に報告するものとする。

4 入札執行権者は、前項の報告により適合した履行がされると認めるときは、入札の日から7日以内に、当該入札者に履行確認書を提出させるものとする。

(落札候補者の決定)

**第6条** 入札執行権者は、前条により履行確認書が適切に提出されたときは、当該入札者を落札候補者と決定する。

2 適合した履行がされないおそれがあると認めるときは、次順位以下の者について前条の調査を行い、落札候補者を決定する。

(落札者の決定)

**第7条** 入札執行権者は、落札候補者が事後審査により有資格者であることを確認したときは、当該落札候補者を落札者と決定する。

(入札結果の閲覧)

**第8条** 落札者を決定した後、決定の結果を公社ホームページへ掲載し、一般の閲覧に供するものとする。

(現場確認等の強化)

**第9条** 低入札価格調査の結果、適合した履行がされると認められた請負契約工事等（以下「調査対象工事等」という。）について、品質の確保を図るため、必要に応じて現場確認等を強化するものとする。

(中間技術検査の実施)

**第10条** 調査対象工事等について、品質確保のために、公益財団法人神奈川県下水道公社工事等検査要領（平成14年9月1日制定）の定めるところにより、必要に応じて中間技術検査を実施できるものとする。

(低入札価格報告書等)

**第11条** 低入札価格報告書等は、次によるものとする。

(1) 低入札価格報告書（様式第1号）

ア 積算内訳書は公社が配布又はホームページに掲載した設計書単価抜きの全ての項目に金額を記載するものとし、施工に必要な費目との対応関係が不明確な「値引き」、「調整額」、「割引」等の名目による金額計上は行わないものとする。

イ 配置予定技術者等名簿は配置を予定する主任技術者又は監理技術者及び現場代理人等（入札説明書、仕様書等の定めにより配置を義務付けられた有資格者等を含む。）について記載するものとし、自社社員であることを証明する健康保険証等の写し、必要な資格を有することを証明する書面の写しを添付するものとする。

ウ 当該入札者は添付書類の内容を立証するため、自らが必要と認める書類を併せて提出することができる。

エ 当該入札者から提出された低入札価格報告書及び任意提出書類のみでは契約の内容に適合した履行がされないおそれの有無を判断するに十分でないと認めるときは、必要に応じ、手持ち工事等の状況、手持ち資材・資材（機器）購入予定、手持ち機械・リース機械の状況、建設副産物の搬出計画、施工体制台帳、同種の施工実績等の書類の提出を求めることができるものとする。

(2) 事情聴取記録書（様式第2号）

(3) 履行確認書（様式第3号）

附 則

(施行期日)

1 この要領は、平成28年2月15日から施行する。

(廃止)

2 この要領の施行に伴い、低価格入札調査について（平成17年6月30日制定）は廃止する。

附 則（平成30年2月19日）

この要領は、平成30年3月1日から施行する。

(様式第1号)

## 低入札価格報告書

当社が平成 年 月 日に入札した「 工事・委託」に関して、入札書に記載した入札金額に対応した積算内容について、以下のとおり報告します。

なお、当該報告書の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

公益財団法人神奈川県下水道公社理事長 殿

平成 年 月 日

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

印

### 提出資料

- 1 「当該価格で入札した理由」(別記1)
- 2 「積算内訳書」(別記2)
- 3 「配置予定技術者等名簿」(別記3)
- 4 「その他自らが必要と認める書類」

(別記1)

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名



当該価格で入札した理由

- 1 入 札 日
- 2 工 事 ( 委 託 ) 名
- 3 工 事 ( 委 託 ) 箇 所
- 4 入 札 金 額
- 5 入 札 理 由

(別記2)

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

印

積算内訳書

(注) 会社が配布又はホームページに掲載した設計書単価抜きに金額を記載して添付すること。

(別記3)

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

㊟

配置予定技術者等名簿

区分	氏名	資格	取得年月日	免許番号 交付番号

- (注) 1 技術者の「区分」の名称は、契約対象工事・業務の業種区分に応じて適宜設定すること（主任技術者、監理技術者、現場代理人、作業責任者等）。
- 2 健康保険証等の写し、必要な資格を有することを証明する書面の写しを添付すること。

(様式第2号)

〇〇〇の入札について、低価格入札がありましたので、事情を聴取したところ、その概要は次のとおりでした。

1 聴取日時

2 聴取場所

3 出席者 相手側

                  公社側 (職・氏名)  
                                  (職・氏名)  
                                  (職・氏名)

4 質疑の概要

5 検討結果

所属長名

⑩

(様式第3号)

履 行 確 認 書

平成 年 月 日

公益財団法人神奈川県下水道公社理事長 殿

当社は、平成 年 月 日応札の

工 事 を以下の内容で遂行します。  
業務委託

工 事 概 要  
業務委託

応札金額

円 (消費税を除く)

住 所

商号又は名称

代表者名

印